



## 愛媛マンダリンパイレーツ 殿

松山市

### ■事績

日本初のプロ野球独立リーグ「四国アイランドリーグ」に所属する愛媛マンダリンパイレーツは、2005年に創設され、昨年20周年を迎えました。

愛媛マンダリンパイレーツは県民球団として県内各地でホーム戦を開催し、愛媛における地域プロスポーツの先駆けとして活動してきました。そして、2025シーズンは2年連続4回目となるリーグ年間総合優勝を果たし、9月に全国6地区の独立リーグ優勝チーム等で争う「日本独立リーググランドチャンピオンシップ」に出場。決勝で栃木を8対2で下し、見事10年ぶり2回目の日本一に輝きました。また選手たちが目指すNPB入りについては、昨年のドラフト会議で済美高校出身の三上愛介選手（21）が中日ドラゴンズから育成3位で、また大阪府出身の島原大河選手（23）が東北楽天ゴールデンイーグルスから育成5位で指名を受けるなど、4年連続でドラフト指名を受けています。

（愛媛マンダリンパイレーツでは、これまでにドラフト指名と合わせ16名の選手をNPBに輩出）

球団はこの20年「県民球団」として活動を続け、プロ野球選手の夢を叶えようと全国から集う選手の育成、子どもたちへの野球教室で野球・スポーツの裾野拡大を図るほか、登校見守りや地域のイベントにも積極的に参加するなど、地域に根差した活動を続けています。